

ウェビナー： アジアにおける大気環境改善のための技術移転のビジネス機会

日本語によるイントロダクション

OHMURA Taku
Senior Fellow, IGES

活発化するアジア地域における多国間フレームワーク

EANET (東アジア酸性雨モニタリングネットワーク)

酸性降下物等のモニタリングを東アジアで進める13カ国政府間のメカニズム → スコープ拡大交渉中

APCAP (Asia and the Pacific Clean Air Partnership)

科学・政策に係る提言を行う。 → 25の対策をまとめたリポートを公表(2018), 現在、対策の実現を支援

CAA (Clean Air Asia)

非営利団体として実務者向けの様々な活動を実施

ACP (Asia Co-benefit Partnership)

コベネの方法論、実施例等に係る研究・実務者のネットワーク

北東アジア: 日中韓: 政策対話、環境ビジネス、長距離越境汚染共同研究(LTP)、コベネ共同研究
北東アジアクリーンエアパートナーシップ(NEACAP): 政策情報交換等

多国間活動における企業等の参加のメリット

技術の供給側／企業等のメリット(国別・企業別アプローチでは得にくいもの)

- 大気汚染対策・技術のニーズと関心が高い人に広く、直接アクセス可能
- 優良技術等の情報を水平展開(国内普及、情報提供、キャパビル、科学的評価等)
- 他の技術・方策、普及事例と比較し、強み弱み学ぶ機会(訴求方法も)
- 技術普及に必要な環境(Enabling Environment)作りを働きかけられる
(例えば、大気環境規制の強化、制限となる事項等の緩和、仕様への反映)

対策を実施する国・自治体等のメリット

- 技術を含めニーズに合う対策を学び、投資等を行って対策を進められる
- その際、優良・適切な技術等の選択を行い、効果的・効率的な対策が可能
(特に正確な情報により、耐久性等に優れコスト効果の高い技術の普及)

特にCAAの場合

信頼できる仲介者(Honest Broker)としての役割

ウェビナーの進め方

第1パート フレームワークを学ぶ（プレゼンテーション:英語）

- Activities of CAA and IBAQ including ways for private sector participations
 - ・・・ Dr. Bjarne PEDERSEN (CAA Executive Director)
- Activities of APCAP and UNEP including [potential] ways for private sector participations
 - ・・・ Ms. Kaye PATDU (UNEP APCAP Coordinator)
- Q and A（日本語でも質問できます。回答は英語です） ・・・ 10分程度

第2パート： ニーズ等を学ぶ（プレゼンテーション:英語）

- Air pollution policy trend and technology needs in South East Asia
 - ・・・ Dr. Eric ZUSMAN (IGES)
- Policy and technical needs in Air Pollution and Climate Change Mitigation in Indonesia
 - ・・・ Dr. ICHIHARA Jun (IGES / Former JICA expert in Indonesia) & Dr. Eric ZUSMAN (IGES)
Commentator: Dr. Nanda Kumar JANARDHANAN (IGES)
- Q and A（日本語でも質問できます。回答は英語または日本語です） 10分程度

質問の仕方: 質問ある方は、Zoomチャットで名前と(できれば質問概要も)書いてください。